

ひのし 青少年委員だより

編集：日野市青少年委員の会 発行：日野市子ども部子育て課 TEL 042 (585) 1111 内線 2519

第30回 みんなの遊・友ランド



どんな人とも一緒に
同じ遊びができれば
きつともっと楽しい



6月12日(日)日野市市民の森ふれあいホールで、「みんなの遊・友ランド」が開催されました。このイベントは、障がいの有無にかかわらずみんなが楽しく遊べるイベントです。コロナ禍でもできることをやろう！と、協力団体の皆さまとともに考え、何度も準備会を開いて、検討しました。そして、今年は作品展とボッチャに決まりました。

作品展では、市内の小中学校、八王子東特別支援学校・七生特別支援学校・少年学級からお借りした作品を展示しました。その他に、イベントに来てくれた子ども達と学生ボランティアの皆さんが、折り紙であじさいの花を折り、それを大きな模造紙にはりつけていき、大きなあじさいの花を咲かせる作品を作りました。午前中にはまばらだった花が午後にかけて満開になっていく様子は素敵でした。できあがった作品は、市役所に展示してもらいました。

ボッチャは、赤と青のボールを転がしたり、投げたりして白い【ジャックボール】との距離を競うスポーツです。単純だけれど奥の深いスポーツです。初めての試みでしたが、小さな子たちや、車いす利用の子も大人も一緒になって楽しんでいました。公式戦と同じサイズの大きなコートでゲームができたのはとても貴重な経験になりました。

また、図書館の司書さんによる、DAISYの紹介もありました。DAISYは録音図書の一つです。「よかったねネッドくん」などの絵本を紹介していました。スクリーンに絵を写し、絵に合わせて音声を読み上げて、読み聞かせを楽しませてくれました。

遊びにきてくれた皆様、イベントを盛り上げて下さった協力団体の皆様、学生ボランティアの皆様、本当にありがとうございました。来年も、たくさん子ども達が集えるように工夫をしながら「みんなの遊・友ランド」を開催していきたいと思います。



Junior Leader's Camping 2022



－ 夏キャンプ @長野県伊那市－

今年度も、青少年委員は日野市ジュニアリーダー講習会のサポートを行っています。
高校生以上のリーダー達と一緒に班を作り、いろいろな班活動を通して交流を深めていきます。

第3回講習会として、8月6日（土）・7日（日）に長野県『国立信州高遠（たかとお）青少年自然の家』で1泊2日のキャンプを行いました。新型コロナウイルスの感染が広がったため、昨年までは宿泊での行事を中止していましたので、3年ぶりの宿泊キャンプとなりました。今年から参加した受講生や新人の青少年委員はもちろん、「宿泊キャンプは初めて」という先輩リーダー達もいて、ワクワク・ドキドキでした。

リーダー達は、スケジュールを綿密に立て、天候や参加者の様子を見て調整し実施しました。
特に、新型コロナウイルス感染防止のためのマスク・消毒・検温・黙食の徹底や、熱中症対策に気を使いました。安全のため、調理はジュニアリーダーOB/OGや青少年委員が担当し、「余ってしまうのでは」と心配しながら作った大量のカレーは絶品の仕上がり。何回もお代わりする人もいて、完食でした。

天候に恵まれ、屋内・屋外でのレクリエーションや、キャンプファイヤ、ハイキングは予定どおりにできました。ハイキングは、7月の下見のときよりも短い、より安全なコースとなり、一番ほっとしたのは青少年委員でした（^^;）。

心配された感染や大きなケガもなく、無事に帰宅できましたのも、参加者ひとりひとりの注意深い行動はもちろん、ご家族のご理解・ご協力があったのと感謝しております。

来年以降、新型コロナウイルス感染の状況が良くなり、2泊3日のキャンプができるようになれば、自然体験や野外調理、工作など、もっともっといろいろな活動ができると期待しています。お楽しみに！



—東京都青少年委員会連合会多摩第一ブロック研修会—



9月17日(土)狛江市民総合体育館にて東京都青少年委員会連合会多摩第1ブロック研修会が行われました。

これは多摩地域8市の青少年委員の交流を目的とした研修会です。今回は研修会担当の狛江市で開催。狛江市青少年委員会企画の「ドミノチャレンジ」です。1グループ5、6人で計10のグループが、色とりどりのドミノを使い、ハート型やお魚のデザイン等、思い思いのドミノを立てていきます。ところが、途中でパタパタパタ・・・せっかく綺麗に立てたドミノが目の前で容赦なく倒れて行きます。その度に、会場内ではギャーという悲鳴が起こっていました。さて制限時間の1時間30分後、最後まで悲鳴が上がりながらも何とか10グループのドミノが1本の線で繋がりました。

緊張のスタート、パタパタパタと気持ちの良い音をたてながらどんどんと倒れて行きます。

ゴール！！拍手と歓声で研修会を締めくくりました。

ドミノを立てている間は作業に没頭して、あっという間の1時間30分でした。研修会のあとは、情報交換にも花が咲き親睦を図ることができ有意義な時間を過ごすことができました。

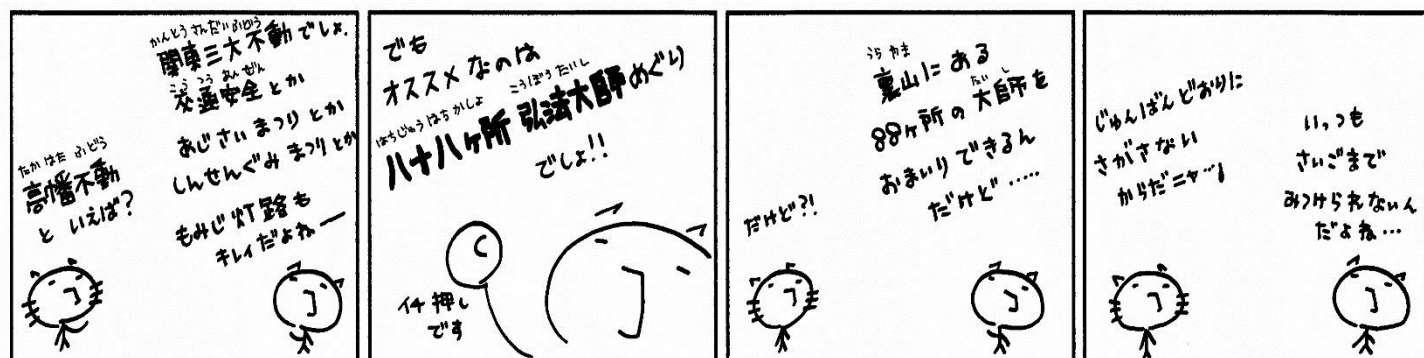
※多摩地域8市とは、東村山市・国分寺市・三鷹市・稲城市・日野市・町田市・府中市・狛江市 です。



—手をつなごう・こどもまつり—

11月6日(日)日野市市民の森ふれあいホール&仲田の森蚕糸公園にて開催され参加しました。

台風や新型コロナウイルス感染症の影響で、4年ぶりの開催でした。お天気に恵まれて多くの子どもたちが遊びにきてくれました。久しぶりに作る大きな風船、楽しんでくれるかな？破れないかな？などと心配しましたが、こどもたちは風船にまたがりジャンプをして、ワーワー！キャーキャー！たくさんの声と笑顔でみんな楽しそう！！何度も並んでくれた子たちもいて大盛況でした。



青少年委員担当地区みどころ紹介～大坂上中地区～

- 「日野」 の地名の由来！? -



さかえまち児童館の近くにある『日野宮神社』をご紹介します！！
創建は約1000年前と言われており、「日野」の地名の由来となっているという説もある由緒深い神社です。

日野宮神社がある『四谷地区』には【うなぎを食べてはいけない】という風習があります。それは昔々多摩川に洪水が起きた時、壊れかけた防の穴にたくさんのうなぎが入り込んで水害を止め、助けてくれたという言い伝えがあるからです。

ご神体である虚空蔵菩薩（こくうぞうぼさつ）の召使いがうなぎであるという伝承や、仏像の天衣がうなぎにそっくりであることも言い伝えの信憑性を感じます。この神社のある四谷という名称はこの地に「天野・加藤・小島・宮原」という四つの家が合ったことに由来しており、その当時からここに住み続けている家は特にうなぎの風習が伝えられ、守られています。

日野宮神社には、日野市指定有形民俗文化財に指定された虚空蔵菩薩の仏像を含め三体の仏像が安置されています。祭事時には、仏像を見られることも！！

現在日野宮神社は一中地区にある日野八坂神社の兼務社なので、御朱印は、八坂神社の社務所にてもらえます。

日野宮神社を参拝してから
八坂神社に行って日野の歴史を
感じてみてはいかがでしょうか！



元旦祭・どんど焼き・春季例大祭・
秋季例大祭という祭事があります。
ぜひ遊びに来てください。

日野宮神社氏子会
会長 天野剛さん

こんにちは！青少年委員です！

① 一中地区



宮本 俊子 池田 恵美

④ 三中地区



須崎 奈緒美 沖田 利紗

⑤ 三沢中地区



出浦 郁江 山田 清子

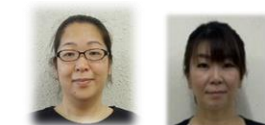
② 二中地区



木戸場 美和 峰尾 浩文



⑥ 大坂上中地区



太田 日香里 尾原 利美

③ 七生中地区



和田 貴善 永井 佳代子

⑧ 四中地区



高橋 則之 大澤 千春

⑦ 平山中地区



伊藤 幸枝 田邊 信一

青少年委員とは？

日野市青少年委員の設置に関する条例に基づき、市長より委嘱されている委員です。各中学校地区に2名ずつ委嘱され、それぞれの地域で青少年の健全育成に関わる活動を幅広く行っています。年代や職場など、こどもたちと関わるバックグラウンドは様々ですが、地域学校や行政とのパイプ役として子どもたちのふれあいや遊びのきっかけづくりを心がけて活動しています。

新しく委員に加わりました。子どもたちと一緒に私も楽しみながら活動したいと思います。